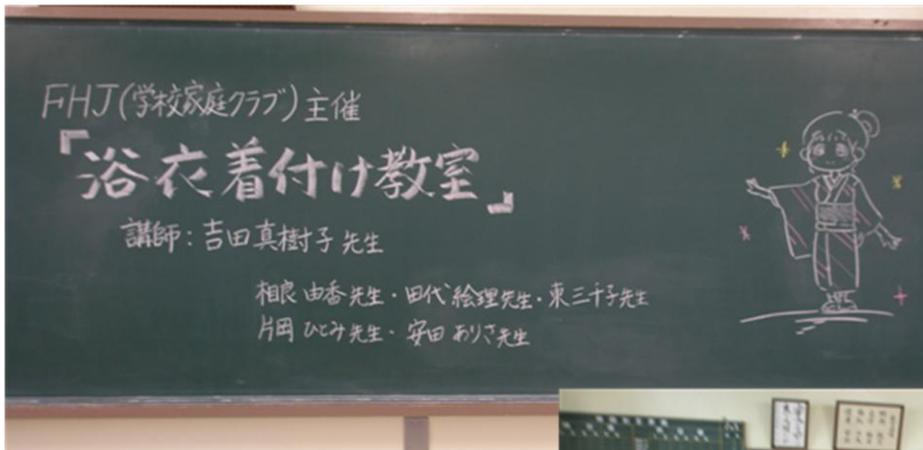


FHJ(学校家庭クラブ)主催3年生女子対象の「浴衣着付け教室」風景

平成28年7月29日



講師の吉田先生とお手伝いの

↓ 先生方紹介



半幅帯で帯結びにチャレンジ



帯結びができました↓



着物の畳み方も指導してもらいました



着物の小物や本なども
展示してもらいました



着付けを指導していただいた
先生方



笑顔でとても素敵な浴衣乙女たち



7月29日（金）午前10時から12時まで、3年生女子を対象に「浴衣着付け教室」が学校家庭クラブ主催で実施されました。

吉田真樹子先生を講師としてお迎えし、着付けのお手伝いとして、5名の先生に来ていただきました。

これまで、浴衣を着たことはあるけど、おばあちゃんやお母さんに着せてもらっていたので、自分で着方は分からないという生徒がほとんど・・・

伊達帯って何？ 浴衣の身八つ口？ 半幅帯の垂れ先ってどこ？ というような状況の中先生方のやさしい教え方のおかげで、全員が自分で浴衣を着て、帯結びまで完成させることができました。

着付けを終えた女子生徒は、みんな笑顔でとても素敵な浴衣乙女になりました。

着付けが終わってから、講師の先生方に、着物を着たときに気をつけてほしい姿勢や振る舞い方、着物に関する小物や着物を着ての楽しみ方、そして伝統的な着物の着付けを学ばれたきっかけなどをお話ししていただきました。

最後は、脱いだ着物のたたみ方も指導していただきました。

～ 生徒の感想から ～

◇今までおばあちゃんに着せてもらっていたけど、今年の花火大会は、自分で浴衣を着て行きたいし、着付けができてかっこいいので、私も着付けを習いたいと思いました。

◇浴衣を着たことがなくて、着方も帯の結び方も難しかったけれど、優しく丁寧に教えてもらえて、意外と似合っていたのでうれしかった。また機会があったら着てみたい。

◇楽しく浴衣の着付けができました。帯の結び方が分かったので、妹に着せてやりたいと思います。

◇帯でりぼんの作り方もわかりました。今年は浴衣を買ったので、教えてもらった飾りもとてもかわいかったのでいろいろ調べて、飾りもアレンジして浴衣を着てみたいと思います。